

ア 調査日

夏季 平成 27 年 7 月 29 日 (水) ~ 8 月 5 日 (水) 連続 7 日間

有害化学物質は、平成 27 年 8 月 4 日 (火) ~ 8 月 5 日 (水) 連続 24 時間

冬季 平成 28 年 1 月 27 日 (金) ~ 2 月 5 日 (金) 連続 7 日間

有害化学物質は、平成 28 年 2 月 4 日 (木) ~ 2 月 5 日 (金) 連続 24 時間

イ 調査場所 ① 豎川中学校 (墨田区 亀沢 四丁目 11 番 15 号)

② すみだ生涯学習センター別館 (墨田区 東向島 二丁目 28 番 5 号)

ウ 調査結果

調査結果は次のとおりである。

(ア) 有害化学物質

単位 (µg/m<sup>3</sup>)

項 目	豎川中学校			すみだ生涯学習センター別館			環境基準等
	夏 季	冬 季	平均値	夏 季	冬 季	平均値	
塩化ビニルモノマー	0.91	<0.005	0.46	0.96	<0.005	0.48	10 ※1
塩化メチル	1.3	1.8	1.6	1.2	1.8	1.5	基準なし
1,3-ブタジエン	0.20	0.18	0.19	0.11	0.055	0.083	2.5 ※1
ジクロロメタン	1.4	1.5	1.5	2.5	2.1	2.3	150
アクリロニトリル	0.13	(0.017)	0.074	0.10	(0.009)	0.055	2 ※1
クロロホルム	0.13	0.16	0.15	0.13	0.14	0.14	18 ※1
1,2-ジクロロエタン	0.097	0.069	0.083	0.12	0.071	0.096	1.6 ※1
ベンゼン	1.7	1.5	1.6	1.6	1.0	1.3	3
トリクロロエチレン	0.32	0.67	0.50	0.43	0.95	0.69	200
テトラクロロエチレン	0.063	0.094	0.079	0.095	0.19	0.14	200
トルエン	24	29	27	44	18	31	基準なし
アセトアルデヒド	4.5	1.7	3.1	4.8	1.4	3.1	5 ※2
ホルムアルデヒド	3.7	1.6	2.7	4.3	1.0	2.7	0.8 ※2
酸化エチレン	0.10	0.059	0.080	0.19	0.048	0.12	基準なし
ベンゾ[a]ピレン	0.00067	0.000084	0.00038	0.00053	0.00015	0.00034	0.00011 ※3
ニッケル化合物	0.0067	0.0014	0.0041	0.0048	0.00033	0.0026	0.025 ※1
ベリリウム及び その化合物	0.000042	(0.0000078)	0.000025	0.000017	(0.0000036)	0.000010	0.004 ※2
マンガン及び その化合物	0.061	0.0087	0.035	0.036	0.0029	0.019	0.15 ※3
クロム及びその化合 物	0.012	0.0037	0.0079	0.0058	0.0022	0.0040	0.00025 ※4
ひ素及びその化合 物	0.00084	0.00022	0.00053	0.00066	0.00011	0.00039	0.006 ※1
水銀及びその化合 物	0.0021	0.0017	0.0019	0.0022	0.0015	0.0019	0.04 ※1

※1：指針値（環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値）

※2：基準参考値（EPA ユニットリスク 10-5 レベルの換算値）

※3：基準参考値(WHO 欧州事務局ガイドライン値)

※4：六価クロムの参考値(WHO 欧州事務局ガイドライン値)

(イ) 粒子状物質 (2.5 $\mu$ m 以下)

単位 ( $\mu$ g/m<sup>3</sup>)

項目	豎川中学校			すみだ生涯学習センター別館			環境基準等
	夏季	冬季	平均値	夏季	冬季	平均値	
粉じん(PM2.5)	30	17	23.0	28	18	23.0	1日平均値:35 1年平均値:15
有機炭素(OC)	4.0	3.5	3.7	3.7	3.4	3.5	
有機炭素(OC1)	0.12	0.44	0.15	0.07	0.34	0.20	
有機炭素(OC2)	1.7	1.2	1.47	1.4	1.0	1.20	
有機炭素(OC3)	0.9	0.91	0.90	0.9	1.0	0.96	
有機炭素(OC4)	0.26	0.34	0.30	0.28	0.37	0.33	
元素状炭素(EC)	2.6	1.9	2.2	1.6	1.4	1.50	
元素状炭素(EC1)	2.1	1.5	1.82	1.6	1.3	1.43	
元素状炭素(EC2)	1.4	0.82	1.10	1.0	0.60	0.79	
元素状炭素(EC3)	0.14	0.07	0.10	0.11	(0.09)	0.032	
硫酸イオン	13	2.4	7.6	12	2.4	7.2	
硝酸イオン	(0.4)	4.0	2.2	0.6	3.9	2.3	
塩化物イオン	(0.2)	0.55	0.38	(0.1)	(0.3)	0.20	
ナトリウムイオン	0.19	0.10	0.15	0.21	0.097	0.15	
カリウムイオン	0.18	0.11	0.15	0.19	0.11	0.15	
カルシウムイオン	0.10	0.09	0.096	0.073	0.083	0.078	
マグネシウムイオン	(0.012)	0.011	0.012	(0.011)	0.0099	0.011	
アンモニウムイオン	4.2	2.1	3.2	3.8	2.0	2.9	

(ウ) 微小粒子状物質の環境基準との比較

PM2.5については、夏季・冬季それぞれ1週間の測定のため、単純に年平均値との比較はできないが、両地点の7/31~8/1、8/1~8/2および夏季・冬季平均値において、環境基準の1日平均値を超過していた。

粉じん濃度の環境基準：1年平均値が15 $\mu$ g/m<sup>3</sup>以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu$ g/m<sup>3</sup>以下であること。

単位： $\mu$ g/m<sup>3</sup>

調査項目		調査日	区立豎川中学校	すみだ生涯学習センター 別館	環境基準値*1
粒子状	夏季	H27.7.29~30	25	21	35
		H27.7.30~31	27	16	

	H27. 7. 31～8. 1	41	38	
	H27. 8. 1～2	40	41	
	H27. 8. 2～3	31	29	
	H27. 8. 3～4	32	31	
	H27. 8. 4～5	13	18	
冬季	H28. 1. 27～28	22	23	
	H28. 1. 28～29	19	30	
	H28. 1. 29～30	9	10	
	H28. 1. 30～31	17	16	
	H28. 1. 31～2. 1	27	25	
	H28. 2. 1～2	15	14	
	H28. 2. 2～3	8	6	
	夏季・冬季平均値	23	23	15

備考) 網かけの部分は基準値を超過した値を示す。

\* : 「微小粒子状物質による大気汚染に係る環境基準について」平成 21 年 9 月 9 日 環境庁告示第 33 号